



令和3年度 清水小学校だより

令和3年4月13日発行

# 清水の子

文責 校長 沖島 宏幸

しっかり考える子 ・ 自らよく行う子 ・ すこやかな子

## 大きく はばたけ 清水の子



現在も、まだまだ油断できない新型コロナウイルス感染症。その防止対策で、何かとご心配・ご迷惑をおかけしているところですが、一日も早い終息を願うばかりです。

さて、春爛漫、6日の始業式、8日の入学式を終え、令和3年度が始まりました。児童数424名、17学級と、ことばときこえの教室（4学級）・幼児ことばの教室（2学級）でのスタートです。424名全員の子どもたちが毎日を楽しく元気いっぱいにご過ごせるような学校づくりを目指しております。

本校の学校教育目標は、『思いやりの心もち、何事にも進んで取り組み、たくましく生き抜く力を備えた清水の子の育成を目指す』です。目指す児童像を『しっかり考える子』『自らよく行う子』『すこやかな子』とし、1年間頑張っていこうと考えています。

この学校づくりには、学校職員と保護者・地域がともにはぐくむこと<共育>、力を合わせてはぐくむこと<協育>ができて、地域全体が一体となって響き合いはぐくむこと<響育>が必要です。

学校と家庭と地域で、子どもへの思いがきれいに調和し、共育・協育・響育できれば幸いに思います。保護者・地域の皆様のご理解・ご協力・ご支援をお願いいたします。

### 学校教育のねらいは？

○学力をしっかり身に付けさせること

子どもたちが自分の可能性を信じ、夢の実現を図っていくためには学力は不可欠。

○自立した人間になるよう支援すること

社会性を身に付け、生きる力のある人間になるよう支援することが大切。

### 本校の目指す学校像

- (1) 楽しい学校（学力向上を目指す学校）
- (2) 明るい学校（望ましい教育環境の充実した学校）
- (3) 開かれた学校（家庭・地域と連携・行動する学校）



### 今年度の重点事項

- (1) 授業に集中する
- (2) 地域の人にもあいさつする
- (3) くつを並べる（特にトイレのスリッパ）

☆「チーム清水小」の姿勢で全職員一丸となり頑張ります☆